

会社案内

豊かな環境を未来へつなぐ



株式会社 **ガンシン**



企業案内



【事業内容】

■一般・港湾土木等建設工事の請負（総合建設業）

建設業許可：山口県知事許可 第003853号

土木工事業 とび・土工工事業 鋼構造物工事業

舗装工事業 しゅんせつ工事業 水道施設工事業

解体工事業

■クレーン（海陸）作業、リース業

■一般貨物自動車運送事業

■港湾運送事業並びに海運業

■内航海送業 ■採石業

■産業廃棄物収集運搬業 ■ゴルフ場経営

企業案内

【所在地】

■本社

〒740-0003

山口県岩国市飯田町2丁目9番12号

TEL:0827-23-1221(代)

FAX:0827-23-1227



企業案内

■建設事業部

(一般・港湾土木等建設工事 港湾運送事業)

〒740-0003

山口県岩国市飯田町2丁目9番12号

TEL:0827-23-1966

FAX:0827-23-1227



企業案内

■建設事業部 柱島事務所

(一般・港湾土木等建設工事 港湾運送事業)

〒740-0051 株式会社 **ガンシン**

山口県岩国市大字柱島1697

TEL:0827-48-2376

FAX:0827-48-2358



業務案内

【港湾土木工事】

海と共に歩み続けた豊富なノウハウを活かし、確かな技術と安全で環境に優しい海を創造します。

■ 港湾土木工事一式

浚渫・埋立工事、港湾構造物工事

※海上クレーン等起重機船団を装備し
あらゆる海上工事に機動力を発揮

■ 港湾荷役事業

■ 港湾運送関連事業

■ 内航運送業



業務案内

【一般土木工事】

大地を拓く確かな技術と安全で、自然と調和する快適環境を創造します。

- 土木工事業
- とび・土工工事業
- 鋼構造物工事業
- 舗装工事業
- しゅんせつ工事業
- 水道施設工事業
- 解体工事業



企業案内

■ クレーン事業部
(クレーンリース業 一般貨物運送事業)

〒740-0021

山口県岩国市室の木町1丁目669-1

TEL:0827-23-1551

FAX:0827-23-1554



業務案内

【クレーンリース運送事業】

大型建設工事をはじめ、あらゆる分野で豊富な経験を活かし、「見せる安全」「見える安全」を目指した安全優先の作業を推進します。

■クレーンリース業務

10t～200tまでの各機種をラインナップ

■一般貨物自動車運送事業

大型トレーラーによる重量物・コンテナを輸送



企業案内

■柳井支店
(仮設・基礎工事 クレーンリース業)
〒742-0023
山口県柳井市南浜4丁目3番1号
TEL:0820-23-3147
FAX:0820-23-4643



業務案内

【仮設・基礎工事】

一歩先んじた新鋭機械を導入し、実績に裏付けられた豊富なノウハウを活かし、安全性、および品質の高い施工を目指しています。

■ 仮設(土留工・構台工)工事

環境対応型杭圧入機・ワイド対応型圧入機など最新鋭機を装備し、あらゆる工事に対応



企業案内

【関連会社】

■ ガンシンテック株式会社

〒740-0002

山口県岩国市新港町2丁目7-62

TEL:0827-22-2125

FAX:0827-22-1215



業務案内

【ガンシンテック(株)】

各種建設機械を駆使し土木工事や舗装・コンクリート構造物、切断（カッター）工事などに豊富な経験と実績で対応します。

■土木工事一式

- ・土工事（重機工事）
- ・立坑構築工事
- ・道路カッター工事
- ・ダイヤモンド穿孔工事
- ・ケミカルアンカー工事
- ・ハツリ工事
- ・静的コンクリート破碎工事（パッカー法）
- ・コンクリート構造物切断工事（ワイヤー工法・ウォールソー工法）
- ・クラック補修工事（ボンドシリンダー工法）

■産業廃棄物収集運搬業

■一般貨物自動車運送事業



企業案内

【ゴルフ場】

■平生シーサイドゴルフクラブ

〒742-1107

山口県熊毛郡平生町大字曾根452-3

TEL:0820-56-2358

FAX:0820-56-5211

施工実績

完成年月	発注者	工事名
平成31年3月	岩国市	農道大町2号線護岸改修工事
平成31年3月	岩国市	柱島一周農道柱島災害応急工事
平成31年3月	岩国市	柱島鳴口農道ほか災害応急工事
平成31年2月	山口県	岩国港海岸老朽化対策工事第1工区
平成30年10月	山口県	主要県道岩国大竹線道路改良第7工区
平成30年8月	防衛省	岩国飛行場(H28)敷地創成工事
平成30年3月	山口県	岩国港港湾改修(再編関連)工事第3工区
平成30年3月	岩国市	農道大町2号線護岸改修工事
平成30年2月	山口県	主要県道岩国大竹線単独道路改良(県道・指定)工事第3工区
平成29年12月	山口県	岩国港海岸老朽化対策工事第4工区
平成29年9月	防衛省	岩国飛行場(H28)敷地造成工事(その1)
平成29年7月	山口県	岩国港港湾改修(再編関連)工事第5工区
平成29年7月	防衛省	岩国飛行場(H27)愛宕山地区法面整備工事
平成29年5月	防衛省	岩国飛行場(H26)愛宕山地区法面整備工事
平成29年3月	岩国市	端島漁港海岸保全施設整備工事
平成29年3月	国土交通省	岩国港臨港道路新港室の木線仮棧橋工事
平成29年3月	防衛省	岩国飛行場(26)護岸(439)(3工区)整備工事
平成29年3月	山口県	岩国港港湾改修(再編関連)工事第2工区
平成29年3月	山口県	岩国港港湾施設改良(機能強化)工事第3工区
平成28年8月	山口県	一般国道187号交通安全(防災安全交付金)工事第3工区
平成28年3月	山口県	一般国道187号交通安全(防災安全交付金)工事第2工区
平成28年3月	岩国市	端島漁港海岸保全施設整備工事
平成27年12月	山口県	岩国港海岸老朽化対策工事第1工区
平成27年12月	岩国市	殿田川災害復旧工事

平成27年3月
山口県

一般県道
藤生停車場錦帯橋線
災害復旧工事第1工区



平成25年8月
山口県

県道妻崎開削小野田線
有帆川大橋(仮称)橋りょう
整備工事(上部工)


平成25年3月
国土交通省

徳山下松港新南陽地区
土砂処分場内護岸
築造工事



基本理念

誠意

- 
- I. 総合力の発揮による事業基盤の確立・強化
 - II. 先見性を生かした効果的な設備投資の推進
 - III. 創造性豊かな人材の育成
 - IV. 明るい職場づくりと無事故・無災害の達成
 - V. 誠意ある対話・地域社会への貢献

沿革

昭和23年10月 岩国港湾運送株式会社設立

昭和48年 9月 岩国港湾運送株式会社と岩伸海運株式会社が合併し、株式会社ガンシンに社名変更

昭和50年 5月 本社は社屋を岩国市飯田町二丁目9番12号
(現在地)新築移転

平成14年 3月 ISO9001を取得
(建設事業部 [旧 港湾部 土木部])

平成21年 9月 ISO14001を取得
(建設事業部 クレーン事業部 柳井支店)

平成21年 9月 OHSAS18001を取得 (建設事業部)

平成25年 2月 事業継続計画 (BCP) の認定を取得

令和 2年 3月 OHSAS18001からISO45001に認証移行
(建設事業部)

品質行動方針

PDCAを確実に実行し、品質マネジメントシステムの継続的な改善による「技術的な能力の改善」「施工品質の確保」「チェック機能の強化」を実践することにより顧客満足をはかる。

全社品質目標

1. 施工

- ① 全ての業種に対応出来る人材育成を進める
- ② 工事評価点の向上(平均83点以上)

2. 顧客への信頼度の向上

- ① 地域での行事手伝い・社外等のセミナー等に積極的に参加し、社員全員に反映・意識改革し受注率向上を図る

3. 機械類整備点検業務の強化

- ① 機械類の点検業務を強化し整備費の削減を図る

労働安全衛生方針

一般土木・港湾土木の施工に関する活動において「人命尊重」・「安全作業の確保」を基本とする安全で健康的な職場環境を築くため、労働安全衛生マネジメントシステムを構築し積極的に推進するとともに継続的改善に努める。

1. 労働安全衛生に関する法規制等を順守する。

2. 災害・事故の恐れのある有害要因を的確に把握し、リスクの低減を図ると共に労働安全衛生活動を推進する。

- ① 的確な作業指示と力量判断による適正配置の推進。
- ② クレーン・重機災害及び潜水災害防止の推進。

3. 一般土木・港湾土木の現場作業の関わる全従業員並びに協力会社に対し教育訓練を行い労働安全衛生義務の自覚を促す。

4. この方針は当社従業員、協力会社従業員を含めて利害関係者に開示します。

環境基本方針

時代が抱える環境問題に対し、各種環境技術の開発、組織の整備、環境活動の充実などをすすめ、持続可能な社会に貢献する企業を目指す。

環境理念

当社は環境保全の重要性を深く認識し、すべての事業活動を通して環境保全に努めるとともに改善に向けた継続的な取り組みを推進する。

環境方針

1. 環境理念に基づき環境マネジメントシステムを構築・運用し継続的に改善する。

2. 全ての事業活動によって環境に与える影響を把握し、環境負荷の低減及び汚染予防に努める。

3. 環境関連法令及び地域との協定等による行動規範を順守する。

4. 環境保全に努めるため以下に示す事柄を重点事項を定め取り組む。

- ① 省エネルギー・省資源の推進
- ② 環境に配慮した施工及び作業の推進

5. 本環境方針は一般にも公開する。

海と共に歩み続けた豊富なノウハウを活かし
確かな技術と安全で環境にやさしい海を創造します



社長あいさつ

若手が生き生き働ける会社であるために新しい組織づくり、体制づくりを進めています。社員の働きやすい環境を構築するのも私の役目。ICTを導入し、社内外で効率化を図り、若い人たちがどんどん意見を発信できるような社風を築きたいと思います。



代表取締役 木下貴史